

平成 30 年 2 月 20 日
株式会社中村屋

力まんを通じた寄付の実施について

東日本大震災および平成 28 年熊本地震で被災された皆さまに、心よりお見舞申し上げます。株式会社中村屋は被災地の一日も早い復旧、復興をお祈りし、下記内容で寄付を実施しました。

記

中村屋は大正 12 年の関東大震災において饅頭を原価で提供し、以後震災の教訓を忘れないために「地震饅頭」として販売してまいりました。現在は「力まん」と名を変え、震災のあった 9 月 1 日の前後約 1 カ月間販売を行っています。

この「震災を忘れない」思いを広げるため、また復興を願う思いをこめて、「力まん」の売り上げの一部を、「東日本大震災」および「平成 28 年熊本地震」で被災された皆さまへ、日本赤十字社を通じて義援金として寄付いたしました。

以上

【力まんの歴史】

1923（大正 12）年、中村屋の創業者相馬愛蔵・黒光夫妻は、関東大震災で苦しむ被災者を助けるために、手持ちの原材料で饅頭をつくり、原価で提供しました。

以後毎年、災害の教訓を忘れないため震災記念日に「地震饅頭」として販売を続けました。現在では、名前を「力まん」と変え、震災のあった 9 月 1 日の前後約 1 カ月間、販売しています。



関東大震災記念の特価販売で賑わう店頭



現在の力まん